

結成20周年  
新たな大躍進  
に向け出発!

# 月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合  
〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番  
(公) 043 (222) 7207 番  
**2000.6.9** No. **5147**

## 総選挙からサミット粉碎 2000年の

# 連続闘争に総決起しよう!

### 東京・芝公園に1650名結集

五月二十八日、反戦共同行動委員会が沖繩サミット粉碎! 森自公政権! 石原都知事打倒! を掲げて東京において全国総決起闘争をたたかいました。芝公園には全国から一六五〇名が結集し日比谷公園までのデモを行いました。

集会は、関西労組交流センターの入江さんが行ないました。宮崎学さんの連帯のあいさつの後、沖繩のまやなかしんやさんがサミット粉碎の決意と沖繩の思いを歌とトークで全参加者に訴えました。つづいて、沖繩行動団からサミット開催にあわせた七月二〇日嘉手納基地包囲闘争をはじめとするサミット期間中の行動を提起し全国の労働者、学生の総結集を呼び掛けました。

百万人署名運動代表の小田原紀雄さん、林歳徳さん、三里塚反対同盟の北原事務局長、北富士忍草母の会の天野さん、関西東灘区住民の会の山本さん、反戦自衛官の小田さんから連帯のあいさつが行なわれました。それぞれサミット粉碎、戦争への道を許さないこと。森首相の「神の国」発言、石原都知事の「三國人発言」と自衛隊の九月三日の治安出動訓練を弾劾し、衆議院戦からサミット決戦、九月のたたかひに向け決意を明らかにしました。

### サミット、総選挙決戦勝利

#### 反戦闘争の爆発をかちとろう

集会の基調報告は反戦共同事務局長の滝口誠さんが行ないました。内容は、四カ月決戦として① 沖繩サミット粉碎を全力で闘うこと、戒厳体制を打ち破り沖繩に結集したたかうこと  
② サミットを前に森政権を打倒するために総選挙決戦に総決起すること  
③ 8・6・8・9の反戦反核闘争を昨年を上回る闘いで成功させること  
④ 九月三日の自衛隊による首



都治安出動訓練を労働者人民の闘いで粉碎すること

この四つの大きな連続した闘いを反戦共同は全力でたたかひようとして提起しました。

カンパアピールの後、六月衆院選に東京八区から立候補する長谷川英憲さんの決意表明、反戦被爆者の会の大槻さん、広教組、自治労、国労、解同全国連全学連から基調報告を受けて全力で闘うことが決意表明されました。

最後に集会のまとめを反戦共同行動代表である、動労千葉中野委員長がおこないました。

第一に七月沖繩サミットへ総決起すること。世界の首脳と森

は、数千数万を引き連れて沖繩に乗り込もうとしている。沖繩の反戦反基地の声をたたきつづすことに狙いがある。七月19日、23日には本土から数百名の動員をもってサミット粉碎の闘いをやりぬこう。

第二は、六月から十一月までの六カ月間の激闘を全力でたたかおう。六月の総選挙、七月



沖繩サミット、八月8・6・8・9のヒロシマナガサキの闘いを全国闘争でたたかう。九月三日の自衛隊の防災訓練に名を借りた治安出動訓練を粉碎するために東京闘争をたたかうこと。石原は、四千人の自衛隊と都の職員を動員しクーデターの予行演習とも言うべきことをやろうとしているこれを絶対に粉碎すること。十月の三里塚闘争に総結集すること。そしてこの2000年のたたかひの一切を11月5日の労働者集会の五千名結集に結実させること。と提起しました。